


会派等構成		議員定数50人(平成30年7月11日現在)				
会派名	人数	役員及び構成員				
自由民主党 千葉市議会議員団	17	幹事長	副幹事長	副幹事長		
		岩井雅夫	秋葉忠雄	植草毅		
		相談役	幹事	会計		
		小川智之	阿部智嘉	石川弘章		
		松坂吉則	小松崎文嘉	川村博夫		
宇留間又衛門	中島賢治	三須和夫				
石井茂隆	森茂樹	茂手木直忠				
米持克彦	石橋毅					
未来民主ちば	12	幹事長	副幹事長	副幹事長		
		麻生紀雄	白鳥誠	段木和彦		
		幹事	会計幹事			
		三井美和香	川合隆史			
		亀井琢磨	田畑直子	蛭田浩文		
山本直史	三瓶輝枝	佐々木久昭				
布施貴良						
公明党 千葉市議会議員団	8	幹事長	副幹事長	会計幹事		
		近藤千鶴子	伊藤康平	村尾伊佐夫		
		桜井秀夫	青山雅紀	森山和博		
酒井伸二	川岸俊洋					
日本共産党 千葉市議会議員団	7	幹事長	副幹事長	会計幹事		
		福永洋	中村公江	盛田眞弓		
		吉田直義	椋澤洋平	佐々木友樹		
		野本信正				
市民ネットワーク	3	幹事長	会計			
松井佳代子	岩崎明子	渡辺忍				
無所属	1	橋本登				
無所属	1	向後保雄				
無所属	1	櫻井崇				

※未来民主ちばは、平成30年5月28日付けで未来民主ちばに会派名が変更となりました。



知ってる?
市議会レポート
report

～お願い・陳情～
ってなに?～

千葉市政に関するみなさまの要望や実情などを市議会に伝えるには、「請願」と「陳情」という方法があります。

請願と陳情の最も異なるところは、請願には、市議会議員の紹介が必要ですが、陳情にはその必要がないという点です。

また、結論を出すまでの流れが異なります。請願は、その内容を所管する「委員会」で審査した後、全議員で構成する「本会議」で結論を出しますが、陳情は、委員会の審査のみで結論を出します。


請願と陳情に対する市議会の結論としては、「採択」、「不採択」、「継続審査」のいずれかが決定され、「採択」となった請願・陳情は、議長が市長に対しその旨を送付します。なお、「採択」には法的拘束力はありませんが、市長は議会の意思決定として、誠実に処理することが求められます。

【結論(審査・議決)の種類】

採 択:市議会が決定した賛成の意思のこと。

不 採 択:市議会が決定した不賛成の意思のこと。

継続審査:会期中に結論に至らなかった案件について、閉会中に引き続き審査すること。



請願・陳情はいつでも議会事務局で受け付けています。文書の書き方や審査の流れなど、詳細を市議会ホームページに掲載しています。※1面上段にURLを記載しています。

可決した主な議案

※各会派の賛否状況は4面をご覧ください。

補正予算：一般会計に1億3,649万円を追加しました

補正予算の内容は次のとおりです。

- 周辺自治体との広域連携の推進に向けた取組み(基礎調査、広域連携展開施策の検討等)…………… 1,100万円
- 有害鳥獣対策(イノシシ追い払いを目的とした耕作放棄地等の刈払い費用に対する助成)…………… 474万円
- 都川水の里公園の整備(用地取得費)…………… 2,975万円
- 旧北谷津清掃工場の土壌汚染対策(汚染土壌の詳細調査等)…………… 9,100万円

放課後児童支援員の資格要件が拡大されます

放課後健全育成事業(子どもルーム)の指導員になるための資格に、中学校を卒業した5年以上の実務経験を有する者が加えられました。

また、教員資格について、免許状の更新を受けていない場合でも指導員資格の対象であることを明確にしました。

病院事業のあり方検討委員会が設置されます

市立病院に求められる機能や病床規模、経営形態等、今後の病院事業のあり方を検討するため、学識経験者などから構成される「病院事業のあり方検討委員会」が設置されます。

常任委員会審査から

各常任委員会では、議案や陳情を、細部にわたり審査しました。質疑の一部をご紹介します。

総務委員会(議案3件)

広域連携の推進に向けた具体的な取組内容については

問 市原市・茂原市・大網白里市・東金市を対象とする、広域連携に向けた具体的な取組内容は。

答 特に、経済・産業分野での連携を視野に、基礎的なデータの収集や先進事例の調査等を行い、結びつきが強いこのエリアにどう当てはめていけるのかなど、シンクタンクなども活用しながら進めていく。

保健消防委員会(議案4件)

病院事業のあり方検討委員会の委員構成について

問 検討委員会の役割を十分に果たすためには、委員構成が重要と考えるが、どのように選定されるのか伺う。

答 委員構成としては、医療政策や病院経営、医療マーケティング、公共経営・行政マネジメントなどの分野に精通している大学教授、他の自治体病院関係者などに加えて、公認会計士や地域医療に精通している方を想定しており、関係者の意見を参考にしながら、委員を選定していきたい。

環境経済委員会(議案1件、発議2件、陳情1件)

イノシシ被害の状況と対策は

問 本市におけるイノシシ被害の状況は。また、出没範囲拡大への対策について伺う。

答 平成28年度の被害額は、イモ・豆類などの農作物被害、あぜの破壊など100万円程度。また、イノシシのすみかを減らすことを目的とした耕作放棄地等の刈払いのほか、箱わなを用いた捕獲や電気柵による侵入防止とあわせ、被害防止を地域住民とともに図る。

教育未来委員会(議案2件)

子どもルーム指導員の確保策について

問 指導員の資格要件が拡大されるが、現状の指導員不足数と確保策について伺う。

答 現在、市の基準による指導員不足数は13名、指導員不足により定員が増やせず、待機児童が発生している子どもルームは39ルームある。有資格者である教員退職者等に案内するなどして、指導員の確保に努めている。

都市建設委員会(議案5件)

都川水の里公園整備事業にかかる暫定利用について

問 長期にわたる事業のため、暫定利用を行っているが、利用者からの改善要望は。また、市民利用促進への取り組みについて伺う。

答 現在、暫定利用している団体へ聞き取りを行うとともに、緑と水辺の基本計画上の大規模公園としての事業目的、必要性について市民に説明していく。また、市民利用促進のため、暫定利用の拡充やさらなる施設整備などについても取り組んでいく。